

木材・しいたけの緊急的な構造強化対策

需要構造の変化に対応した低コストでの木材供給のため、木材の生産・加工・流通における安定供給体制を構築するとともに、国産しいたけの国際競争力を高めるため、その生産・流通の構造強化を推進。

7,280(1,646)百万円

木材

1 ポイント

森林・林業基本計画に即して、構造改革の指針として国が策定する「地域材利用の推進方向及び木材産業体制整備の基本方針」及びこれに沿って都道府県が構造改革の目標を定める「林業・木材産業構造改革プログラム」に基づき、各地域における木材産業の構造改革を強力に推進するとともに、地域材利用を促進。

2 事業内容

(1) 木材産業の構造改革の促進

① 林業・木材産業構造改革促進総合対策 795(0)百万円

木材産業の構造改革を促進するため、構造改革に必要な施設整備の促進支援（リース方式など）、住宅分野における地域材の新たな需要の開拓、木材流通等におけるIT導入などの施策を一体的かつ効果的に実施。

② 構造改革に向けた木材供給体制の整備 2,704(40)百万円

地域の素材生産から木材加工、流通までの木材産業の活性化に向けた地域戦略の策定、競争力のある木材産地の形成に向けた木材コンビナートの整備等を促進。（木材産業構造改革事業等）

③ 構造改革に向けた金融の充実

木材産業等高度化推進資金：貸付枠1,268億円の内数

林業改善資金：貸付枠100億円の内数

地域木材安定供給体制整備のための資金を創設等。

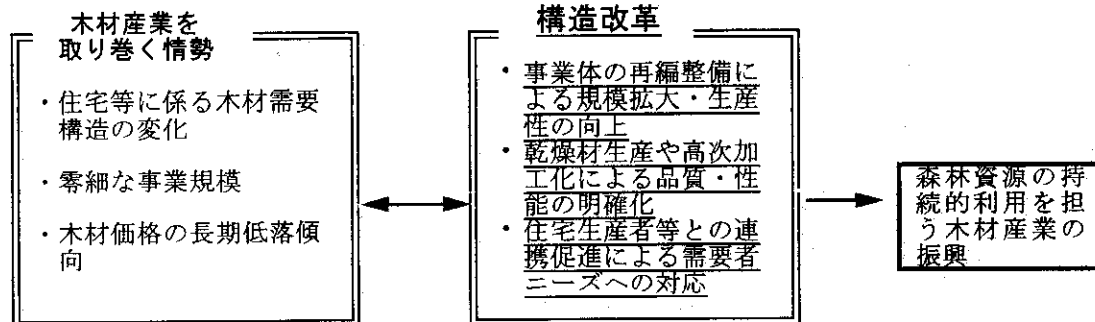
(2) 地域材利用の促進 1,910(1,529)百万円

地域の森林資源を有効に活用し、そこから生産される木材の住宅、公共施設、学校関連施設、公共事業への利用等の促進とバイオマスエネルギーへの利用等多角的利用を促進。（一部再掲事業を含む）

3 事業実施主体 都道府県、市町村、森林組合、林業者等の組織する団体、木材関連業者等の組織する団体、中央関係団体等

4 補助率 1/2、4/10、1/3、定額等

木材産業における構造改革のイメージ



しいたけ

1 ポイント

生しいたけの輸入急増に伴う国内価格の低下や生産者の所得の減少を踏まえ、高品質・高価格品のしいたけの生産割合を高め、輸入品との差別化を図るとともに、生産・流通コストの削減などの具体的な目標を定め、国際競争力を有する産業構造の確立に向けて、生産から流通にわたる改革を強力に推進。

2 事業内容

(1) しいたけ生産体制整備緊急対策事業（新規） 1,750（0）百万円

しいたけの品質・生産性を向上させる新たな栽培方式の導入に必要な菌床・ほだ木を供給する培養センター、選別包装の共同化・機械化を進める集出荷センター、品質管理の向上・生産の安定を図るための予保冷施設・発生舎・空調栽培施設などの整備を推進

(2) しいたけ生産流通改革緊急対策（新規） 200（0）百万円

輸入品との国際競争力を強化する構造改革を緊急に促進するため、

- ① 品質管理技術の高度化、流通コストの削減等の取組
- ② 消費者に対する全国的なフェアの開催などを実施

(3) 特用林産産地振興推進等事業（拡充） 33（34）百万円

新たな栽培方式や高品質種菌の導入、各産地での安定した経営のモデルとなる経営指標の作成・普及、出荷規格の簡素化や包装の簡略化などの実施

(4) 特用林産消費・流通等支援対策事業（拡充） 33（42）百万円

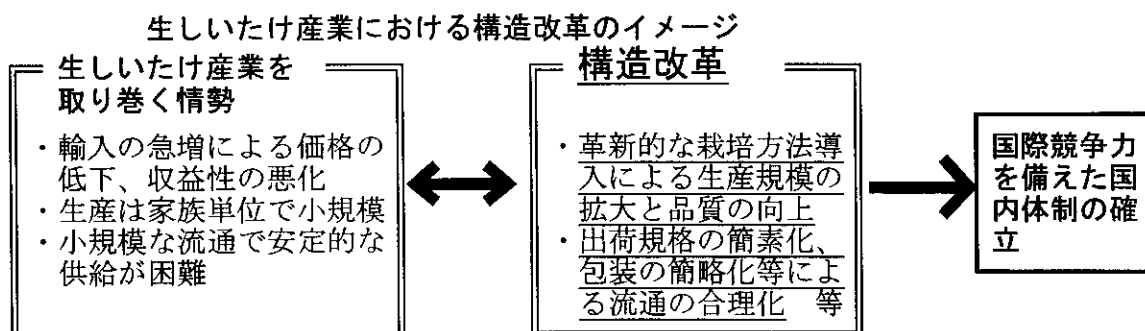
- ① 特用林産物に対する消費者の理解を深めるための普及啓発
- ② 耐病性と高品質・高収量性をあわせもつ種菌の開発と栽培技術の確立

(5) きのこと成分分析調査委託事業（新規） 10（0）百万円

きのこの品質や安全に対する国民の関心の高まりに対応し、輸入きのこの生産地域・加工施設の実態調査、生産方法等の違いによる成分分析比較等を実施

3 事業実施主体 (1)、(2)、(3)都道府県、市町村、林業者等の組織する団体等 (2)、(4)日本特用林産振興会、(5)全国食用きのこ種菌協会

4 補助率 1／2、定額



生しいたけ輸入量の急増

	1999年	2000年	対前年比(%)
輸入量 (トン)	31,628	42,057	133
国内生産量 (トン)	70,511	67,224	95
総平均価格 (円/kg)	845	739	87

[担当窓口課：林野庁木材課]